

第 63 回卒業証書授与式が行われました。

3月15日（金）

本日、第 63 回卒業証書授与式が挙行され、42 名の卒業生が巣立って行きました。コロナあけでの卒業式で時間を短縮して行いました。3 年生の先生方が式の後半に目に涙を浮かべている姿を見ていると、生徒と共に成長した 1 年であったことを実感しました。また、毎年、卒業生や先生たちの涙を見ていると、「卒業式って、1 年の中で最も素晴らしい時間だ。」とあらためて思いました。そんな卒業式は私にとっては校長として最初です。式辞では言いたいことは沢山ありましたが、告示、市長メッセージなどを「卒業のしおり」としました。家族で読んでいただければ幸いです。時短の卒業式でしたが、感動的な卒業式となりました。卒業生が担任と最後の別れをしている間に、保護者方には 3 年生送る会用に先生たちが作った DVD を見ていただきました。目頭を押さえられている保護者もありました。何年、何十年か経ち、「コロナで大変だったけど、今となれば良い思い出」と笑顔で再開できることを楽しみにしています。卒業生と共に過ごした 1 年を振り返ると、青垣中学校の職員であることに誇りを感じるとともに「ここで勤められて良かった。」と思います。最後に…。卒業生の言葉の中から最後の一文を紹介します。つまらないことで笑いあい時にぶつかりあうこともありましたが、共に学び、共に歩んだ、楽しい時間をありがとう。進む道は違って、これからも一緒にがんばりましょう。本当に今日までありがとう。また出会える日を楽しみにしています。

